

# 宇都宮医療圏 「緩和ケア地域連携」 カンファレンス

栃木県立がんセンターと済生会宇都宮病院は共同し、

「緩和ケアに関する講演会や症例検討会、緩和ケア地域医療体制構築の検討会等」を毎月交代で開催しております。

講演

## 「在宅緩和ケアの質を問う」

講師： ケアタウン小平クリニック院長  
山崎 章郎 さん

「『緩和ケア』はWHOの『緩和ケア』の定義に基づいたケアを意味しています。その『緩和ケア』は場所を問いません。在宅でなされれば『在宅緩和ケア』になり、病棟でなされれば『緩和ケア病棟』になります。『在宅緩和ケア』の質を問うとは、在宅で『緩和ケア』が適切になされているのかどうかを問うということになります。改めて、ご参加の皆さまと『緩和ケア』の意味を考えてみたいと思います。」



司会： 済生会宇都宮病院 緩和ケア科 粕田 晴之

県内の在宅医療・在宅ケアは確実に増加しています。

在宅医療は密室になりやすく、客観的な質の評価が難しいと言われていますが、在宅緩和ケアの質はどのようにして確保されるのでしょうか？ 緩和ケア病棟入院患者さんや緩和ケア外来患者さんの在宅医療をお願いし送り出す病院側としても気になるところです。

主催： 済生会宇都宮病院、栃木県立がんセンター  
後援： 栃木県、宇都宮市  
協力： 在宅緩和ケアとちぎ

平成31年5月23日(木)

19:00～20:30

済生会宇都宮病院

南館2階 みやのわホール

参加をご希望の方は、別添の「参加申込書」にご記入の上、FAXで済生会宇都宮病院地域連携課(028-626-5795)へお申し込みください。

済生会宇都宮病院 地域連携課

TEL 028-626-5500(代)

FAX 028-626-5795(直)

